

漢字倶楽部×インストラクショナルデザイン
宮崎ストレスレ梓

- IDを取り入れた授業設計
- 漢字の学習&指導について

- 1.【発足】漢字倶楽部やろうよ！
- 2.【1年目】みんな「楽しかった！」よかったねえ…？
- 3.【2年目】よし、ここでIDだ
- 4.【今後】わたしたちが学んだこと

※発表では実際の授業風景の写真や動画をお見せしましたが、配布資料では割愛しています。

1

①発足 ②試行錯誤1年目 ③+IDの2年目 ④今後

漢字を楽しむ機会を！①

2019年漢字倶楽部第1期ジュネーブ補習校の中で

★小3~6の希望者：漢字に苦手意識があるが克服したい

★課外授業として実施：土曜の午後+1時間授業に出られる
(1・2学期は1時間×6回, 3学期は1時間×4回)

★無料だが、アンケートに協力でき且つ保護者の最低1回の授業参加が義務

★授業方針…漢字の面白さに気づいて、苦手意識を軽減できるように

2

①発足 ②試行錯誤1年目 ③+IDの2年目 ④今後

漢字を楽しむ機会を！②

2020年漢字倶楽部第2期 春休みにZoomで開催

1期生からメールで希望者を募り、オンライン授業

★授業方針…毎回一つのテーマ（色・人・動物・食べ物）にそって漢字集めや音読を楽しむ

3

①発足 ②試行錯誤1年目 ③+IDの2年目 ④今後

でも、「楽しい」という感想だけでいいの？
学びは本当にあるの？
準備が大変だよ…

→2020年7月 あひるせんせーのID講座を受講

→2020年度夏・冬休みID理論で設計したオンライン授業

メーガ-の3つの質問

9教授事象

ルーブリック

4

①発足 ②試行錯誤1年目 ③+IDの2年目 ④今後

インストラクショナルデザインを取り入れ授業を設計する1

メーガ-の3つの質問

- ①学習目標：どこへ行くのか？
- ②評価方法：たどり着いたかどうかどうやって知るのか？
- ③教授方法：どうやってそこへ行くのか？

5

①発足 ②試行錯誤1年目 ③+IDの2年目 ④今後

授業のゴールを設定する

観察可能・測定可能であること！(ABCD)

| ゴール | 最終目標: |
|---|--|
| 興味関心がある分野で知らない漢字を見たときに「調べてみよう」と思えるようになる | A参加者は好きな分野で使われている漢字について発表できる。 B選ぶことができる C他の人の発表を聞いて D1つ A参加者は選ぶことができる B口頭発表ができる Cビデオで D2で選んだ漢字について、パーツに関する説明と選んだ理由を1つずつ |

6

①発足 ②試行錯誤1年目 ③+IDの2年目 ④今後

インストラクショナルデザインを取り入れ 授業を設計する2

9 教授事象

| イベント | 時間 | 1コマ目60分 7月28日/8月4日第二幕「発表準備」 |
|----------------|----|---|
| 1)学習者の注意を喚起する | | |
| 2)学習目標を伝える | | 好きな分野で使われているパーツに分解できる漢字を選ぶ -学習の見直し、発表の仕方がわかる |
| 3)前提知識を思い出させる | | 漢字を分解できる |
| 4)新しい情報で刺激する | 1 | 次回の授業で発表する好きな漢字を一字を選ぶ、ということを示す |
| 5)やり方をガイドする | 5 | いくつか発表の例を見せる |
| 6)学習者が実際にやってみる | 30 | 好きな分野からいくつか集めた漢字の中から、分解できる一字に絞る |
| 7)フィードバックする | 5 | 分解出来る、出来ないという子どもたちのやりとりを見守り、コメントをする。 |
| 8)評価する | 1 | 「分解できる漢字が選べましたか?」 |
| 9)記憶保持と転移を強化する | 5 | 宿題の指示、発表の準備 |

7

①発足 ②試行錯誤1年目 ③+IDの2年目 ④今後

インストラクショナルデザインを取り入れ 授業を設計する3

ルーブリック


| 最終目標 | 2 | 1 | 0 |
|--|---------|-------|-------------------|
| 1 A参加者は B好きな分野で使われている漢字について発表できる。 Cパーツに分解できる漢字を D1つ | | 分解できる | 分解できない |
| 2 A参加者は B選ぶことができる C他の人の発表を聞いて D自分が気に入った漢字を1つ | | 1つ選べる | 1つも選ぶことができない |
| 3 A参加者は B口頭発表ができる Cビデオで D2で選んだ漢字について、パーツに関する説明と選んだ理由を1つずつ | 2つとも言える | 1つ言える | 提出しない/説明も選んだ理由もない |

8

①発足 ②試行錯誤1年目 ③+IDの2年目 ④今後


【第3期】夏のオンライン漢字倶楽部

ジュネーブ補習校漢字倶楽部の1期生 +
スイスの補習校・継承語学校で告知
チューリッヒ・ベルンなどから参加



★授業方針…P12学習のゴール
興味関心のある分野で知らない漢字を見たとき
「調べてみよう」と思えるようになる

9

 自分の好きな分野で使われている漢字を集めてみましょう

実践例

①5分あります。まずは1つ、実物を持ってこよう。
写真に撮ってもいいです。


分解できる漢字なのか、みんなで考えてみよう

②8分あります。できるだけたくさん、漢字を持ってこよう。
ネットで調べてもいいです。

ポイント：9教授事象の6・7に時間をたっぷり使う

10

10

 **今日のゴール**

実践例

①好きな分野で使われている
「パーツ分解できる漢字」が選べる！
→選べたら○

②発表の仕方がわかる！
→明後日の、自分の発表をイメージできたら○

ポイント：授業の最初にゴールを明示する。
授業の最後に再度ゴールを示し、ルーブリックで自己評価。

11

11

①発足 ②試行錯誤1年目 ③+IDの2年目 ④今後

5. 今回の目標達成度は？



| 状況 | できた | だいたいできた | あまりできなかった | できなかった |
|-------------------------------|-----|---------|-----------|--------|
| 知らない漢字に出会ったときに「調べてみよう」と思える... | 5 | 3 | 2 | 0 |
| 知らない漢字を分析できる | 4 | 5 | 1 | 0 |


12

12

①発足 ②試行錯誤1年目 ③+IDの2年目 ④今後

【第3期】冬のオンライン漢字倶楽部

ジュネーブ補習校漢字倶楽部の1期生＋
スイスの補習校・継承語学校・フランスで告知
チューリッヒ・ナント・ヴォーなどから参加



★授業方針…夏休みとほぼ同じ。ADDIEモデルで前回の反省を反映し、事前に簡単なビデオを送るなど、数カ所改善。フランスの継承語教室EKKA（ナント）のホームページでも参加者を募集

13

①発足 ②試行錯誤1年目 ③+IDの2年目 ④今後

5. 今回の目標達成度は？



| 達成度 | 知らない漢字に出会ったときに「調べてみよう」と思えるようになった | 知らない漢字を分析できるようになった |
|-----|----------------------------------|--------------------|
| 0 | 0 | 0 |
| 1 | 0 | 0 |
| 2 | 0 | 0 |
| 3 | 3 | 3 |
| 4 | 0 | 0 |

■○できた ■○だいたいできた ■△あまりできなかった ■×できなかった

14